

Unit Design バージョンアップ情報  
以下のバグ・ご要望について修正を行いました。

2009.02.16	新商品SFシリーズ・GFシリーズ追加(No.10カタログ分)	Ver4.04
	パネル作成コマンドの「その他」を削除。(カタログに記載されている以外のパネルは使用出来ません。)	Ver4.04
	GFシリーズ、ボードホルダFの下限値100mmに設定。	Ver4.04
	GFシリーズ、コネクタ追加コマンド追加。	Ver4.04
	GFシリーズ、フレームキャップコマンド追加。	Ver4.04
	GFシリーズ、コロンコマンド内容修正。(エコミタイプ追加・最初と最後のコロンフック選定可)	Ver4.04
	SFシリーズ、パネル取付時のホルト長さ選択を自動化。	Ver4.04
	SFシリーズ、ダブルジョイントを角に取りつけるとき、偏芯ナットを使用するよう修正。	Ver4.04
	CPシリーズにアングル・チャンネル・スクエア・ブラケット材を追加しました。	Ver4.04
	平面図を各々作成した後、グループ化が可能。	Ver4.04
	件名のフォントサイズを変更出来るようになりました。	Ver4.04
	図面化した時のパネル名の表記の仕方を増やしました。	Ver4.04
	パネルのItem化に伴いパネルの表記方法を変更し、部品表の項目を増やし加工No.表を削除。	Ver4.04
	部品表の列数変更可。	Ver4.04
図枠の変更・サイズ A4 A3	Ver4.04	
2008.03.21	SF3030 3Fの時のタップ加工サイズ修正	Ver.3.8
	SF,GF専用ツールバーの表示・非表示メニューを表示させるよう修正	Ver.3.8
	拡大図を作成したとき、拡大箇所を示す円が適正な箇所にできるよう修正	Ver.3.8
	3Dモデルを変更後にXボタンを押した後「保存しますか」と聞いてきたとき、「はい」を押すと部品表を更新し、図面に反映した後に終了するよう修正。	Ver.3.8
	SFZパネルの加工NO表を出力する。(ビニールシート、ユーザ定義のパネル)	Ver.3.8
プラダンパネルの場合、加工を定義してもカバー加工NO表で "切断のみ"と表示されていたのを切抜加工を行うと加工が"特"になるよう修正。	Ver.3.8	
2007.01.18	ボードホルダFとボードホルダを同じフレームにつけようとしたとき、警告を出す。	Ver.3.7
	部品加工コマンドで、パネルフレームに対しても加工を追加できるようにする。	Ver.3.7
	ItemNo. SFF-A174のフラットバー 20 T2を、20mmではなく15mmに修正。	Ver.3.7
	パネルフレームトピラ作成時、パネルフレームの加工NO ができるよう修正。	Ver.3.7
	取手の加工をおこなったとき、加工図が出るよう修正。	Ver.3.7
	ライセンス許諾書の有効期限が6ヶ月を365日に変更。	Ver.3.5
	図名称英語化 (Front View、Rear View)	Ver.3.5
	解像度に依存せずに印刷可能。	Ver.3.5
	パネルの材質・色の英語化	Ver.3.5
	GFN-E05 Gフレーム用フットコネクタの形状を変更 (Gフレーム断面と同一) 干渉するため。	Ver.3.5
	スタンドコネクタ (GFJ-A36)のコネクタの接合までの高さが20.5mm	Ver.3.5
	部品表ウィンドウで品名の言語切り替え (日本語から英語、英語から日本語)	Ver.3.5
	加工指示図でQCジョイントのためのキリ穴には"(QC)"と表記。	Ver.3.5
	GFシリーズ・機能を追加しました。	Ver.3.4
	一括印刷が出来るようになりました。	Ver.3.4
	データ毎になっていたDXFが、一枚の図面として生成されるようになりました。	Ver.3.4
	レイアウト図作成で、表示状態を選ぶことが出来るようになりました。	Ver.3.4
	芯寸距離・角度測定が出来るようになりました。	Ver.3.4
	汎用接合の改善をしました。	Ver.3.4
縞鋼板へザグリ穴の対応を追加しました。	Ver.3.4	